

# 小田北だより 19号 1月

校長 北垣 裕之 TEL 6499-0005 FAX6499-0010

<http://www.ama-net.ed.jp/school/J08/index.html>



## 「迎春」「有終の美」

新しい年になるとともに、学年のまとめの学期3学期がスタートしました。

君たちにとっての「有終の美」を考えてほしいと思います。一つには、学習の締めくくりをすること。それぞれの学年で学んだことを確実に身につけ次の学年に進級することです。二つ目は、場を清めることです。1年間生活した校舎教室自分が使った場所をきれいにしてほしいと思います。自分たちが使った後を次の人たちが使います。そのことを考え行動してください。特に3年生は、義務教育9年間の最後のまとめになり、小田北中での最後のイベント卒業式があります。そして、進路を決め次の道を自分の意志で歩いて行くことになります。2年生は最上級生になり、1年生は先輩になり後輩が出来ます。3学期に有終の美を飾れるように行動しましょう。



～「一日の計は朝にあり、一年の計は元旦にあり」～

そこで、3学期の過ごし方が大事になってきます。新年を迎え目標設定はしましたか？1年の計は元旦に有りと言われます。元旦とは元日の朝のことです。一年の計画は年の初めである元旦に立てるべきであり、物事を始めるにあたっては、最初にきちんとした計画を立てるのが大切だということ。成功と失敗を分ける鍵は、入念な準備です。新しく目標を立てて1日1日を大切に過ごし頑張ってください。

『事をあらかじ予めすれば則ち立ち、予めせざれば即ち廃す』

発言するまえに、十分に考えぬいてから発言すれば、  
つまづくことはない。

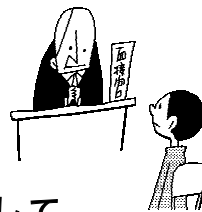
事をはじめのまえに、十分に計画を練りあげてかかれば、  
苦しむことはない。

行動を起こすまえに、予定をしっかりと定めておけば、  
しくじることはない。

歩きだすまえに、日程をきちんと定めておけば、  
途中でへたばることはない。

## 自分自身の将来をしっかりと考えて！

入試前に3年生に面接練習を行います。進路に向けて努力している君たちの素晴らしさは、小田北中で共に生活をしているみんなはわかっています。しかし、志望先の面接官の人が見るのはまず外見です。服装や態度が第一印象として、その後の判断に大きく影響をします。「きっちりした服装」「きっちりした態度」「はっきりした受け答え」で臨んでください。



人は外見ではなく中身が大切だと言われますが、面接官は限られた時間の中で、各受験生の中身までは判断できません。そのためにはまず、身なりを整え、姿勢を正し、目標を目指し行動する。外見が整えば、自然と各自の目標に近づいていくと思います。入学できれば、小田北中生の良さはすぐにわかってもらえると思います。短い時間の面接にはまず、外見から整えてください。君たちの良さは、担任の先生方が受験先に伝わるように一生懸命書類に書いています。安心して面接の臨んでください。

## 最後の3ヶ月！心にとめて忘れるな！

### 校訓

「自律独創」自らを律しながら価値あるものをつくりだそう

「自学自習」人にたよらず勉強しよう

「勤勉力行」はげめ、がんばれ、なにごと

「明朗闊達」心もあかるくのびのびと



## オープンスクールのお知らせ 1月13日(土)

1月13日(土)オープンスクールを実施します。全学年全クラスで道徳の公開授業を行います。また、新入生説明会も合わせて実施します。お忙しいとは思いますが、たくさんの保護者の皆様、地域の皆様のご来校をお待ちしております。

## 【保護者・地域の皆様へ】

明けましておめでとうございます。保護者・地域の皆様におかれましては、希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

本年も、生徒達・保護者・地域の方々にとって、素晴らしい1年になるよう、教職員一同、全力を尽くしてまいりますので、なお一層のご協力ご理解を賜りますようお願いいたします。

### 表彰

兵庫県総合文化祭

書写部門 特選 松田 優香 入選 岸本 そら・小山 佳那恵